

## 終戦から65年を経て

町では世界の恒久平和を祈念し、毎年8月6日広島市平和記念公園で挙行される平和記念式典に町内の小・中学生を派遣しています。

派遣事業は昭和61年旧追分町ではじめてものを現在も継続し、当時から井森みゆきさん（追分花園在住）が子供たちに託す千羽鶴や各学校の生徒達が折った千羽鶴など、平和を願う気持ちと一緒に広島に届けています。

終戦から65年が経つ今、過去の過ちが繰り返されぬように「核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現」を皆さんと一緒に町は訴え続けます。

## 派遣事業の報告会

今回参加した児童による派遣事業報告会が9月10日18時30分追分公民館で開催されます。

詳細は今月の「生涯学習課だより」をご確認ください。

教育委員会生涯学習課 ☎20083

代表して井森さんから千羽鶴を託される及川さん（右）と嶋さん（左）

## どきどきサイエンス教室

7月31日、追分高等学校を会場にガラス棒をガスバーナーで溶かしてとんぼ玉を作る実験教室を行いました。

今回はじめて高校と町教育委員会が企画し町内の小学4年生から6年生を対象に公募し30名が集まりました。

はじめに先生や高校生からの指導を受け、自分達が決めた色のガラス棒を選んで溶かしながら形にしていく実験をはじめました。

## 町はホッカイドウ競馬を応援しています

経営改革中の道営競馬事業「ホッカイドウ競馬企業等協賛競走」に町は7月から協賛しています。

この事業は町のPRを新聞や映像を使いイメージアップ広告ができ、その協賛金がレースの優勝賞金となります。今回は追加支援策として協賛レース観戦ツアーを企画し15名の参加がありました。

競馬場に来たことの無い方、初めて馬券を買う方などさまざまな体験ができたようです。

皆さんの参加は、道営競馬収入をわずかですが増加させたようでした。

## 7月1日付けで町職員の懲戒処分を行いましたので、安平町職員の懲戒処分等の公表に関する基準に基づき公表いたします。

●被処分者について  
所属部局 施設課  
役職 参事  
年齢 53歳

●処分内容  
地方公務員法第29条第1項の規定により平成22年7月1日から1か月間、給料月額20パーセントを給与から減額する処分（懲戒減給処分）

●処分理由  
直接利害関係のある地元関係業者との旅行、関連した私的電子メールのほか業務用パソコンを使用した私的

町が政策的に取組んでいる事業です。

追分高等学校のいま  
追分高校は北海道教育委員会の計画により平成22年度より1学年1年間となり、今後の存続も含め厳しい状況になっています。

町では現在、学校・行政・民間団体と連携を図り高校の教育活動や存続に向けた取組を行っています。

今後も地域との交流を含めた事業を検討していきます。

メールの送受信及び業務外インターネットサイトへの接続利用等について、町職員倫理規程、町情報セキュリティ規則及び地方公務員法（職務専念義務）に抵触する

とともに、職務執行の公正さに対する町民の疑惑や不信を招くものであり公務員の信用を失墜させる行為であるため。

町民の皆様へ  
今回の職員の不祥事につきまして、町民の皆様にご迷惑をお詫び申し上げますとともに、今後とも職員倫理の徹底を図り、各職員が全体の奉仕者であることを自覚し、厳正な規律のもとに公正・公平な職務の遂行を行い、町民の信頼の確保に努めてまいります。

ホッカイドウ競馬への支援  
ホッカイドウ競馬は現在存廃がかけられた取組を行っています。

馬産地安平町には廃止の結論が出ていても何もないことはありません。

レースの後半戦がはじまり、町の「観戦ツアー」などのこれまでの取組みが功を奏することを皆さんと一緒に願っています。



優勝馬の関係者との集合写真撮影は協賛の特典の一つです。次回の協賛レース日程が決まらないため観戦ツアー開催なども未定ですが、多くの方に参加していただく企画を検討中です。